



JAL/JTA国際線「燃油特別付加運賃」の適用額を改定 (2026年5月～6月発券分)

JALとJTAは、2026年5月から適用する「燃油特別付加運賃」(通称「燃油サーチャージ」)について、燃油市況価格が想定をはるかに上回る水準に達していることを踏まえ、適用開始日および適用額を改定します。

これまで、直近2カ月間の燃油市況価格平均に基づいて見直した金額を、翌々月から発券される航空券を対象に適用していましたが、翌月発券分からの適用開始に変更します。また、適用条件表にゾーンPからRまでを追加設定します。

2026年2月から3月のシンガポールケロシン市況価格2カ月平均は、1バレルあたり146.99米ドルでした。これに同期間の為替平均1米ドル156.99円を乗じたシンガポールケロシン市況の円貨換算額は23,076円となりました。この場合、適用条件表のゾーン R(23,000円基準)が適用となりますが、政府からの中東情勢を踏まえた緊急的激変緩和措置の補助の効果を踏まえ、2026年5月から6月に発券される航空券に適用する燃油付加特別運賃は、ゾーン Q(22,000円基準)の金額とします。

【国際線「燃油特別付加運賃」の概要】

適用期間：2026年5月1日(金)から6月30日(火)発券分まで

運賃額：日本発旅程（金額はお一人さま一区间片道あたり）

| | 現行:ゾーン H (13,000円基準) | 適用額:ゾーン Q (22,000円基準) | 参考:ゾーン R (23,000円基準) |
|--|-------------------------|--------------------------|-------------------------|
| 日本-韓国/極東ロシア、沖縄=台北/高雄 | 3,000円 | 6,500円 | 6,800円 |
| 日本-東アジア (除く日本-韓国/モンゴル、沖縄=台北/高雄) | 7,400円 | 14,200円 | 15,100円 |
| 日本-グアム/パラオ/フィリピン/ベトナム/ モンゴル/ロシア(*1) | 9,500円 | 19,500円 | 20,500円 |
| 日本-タイ/マレーシア/シンガポール/ブルネイ/ロシア(*2) | 15,500円 | 29,600円 | 31,400円 |
| 日本-ハワイ/インドネシア/インド/スリランカ | 17,800円 | 34,700円 | 36,000円 |
| 日本-北米/欧州/中東/オセアニア | 29,000円 | 56,000円 | 59,000円 |

(*1)イルクーツク、(*2)ノヴォシビルスク

◆ 改定条件

- 2026年5月1日(金)から6月30日(火)までの発券分については、今後の航空燃油価格の水準にかかわらず、上記適用額からの変更は原則行いません。
ただし、政府認可状況により、金額や改定時期、適用期間が変更となる場合があります。
- 2026年7月以降発券分の燃油特別付加運賃については、2026年6月にご案内予定です。
- 2カ月間の市況平均が1バレルあたり6,000円を下回った場合、本運賃を適用しません。

◆ 適用条件

- 大人・小児ともに同額をご負担いただきます。座席を使用されない2歳未満の幼児は対象外です。
また、JALマイレージバンク国際線特典航空券ご利用のお客さまにも同額をご負担いただきます。
- 航空券ご購入後に払戻しする場合、燃油特別付加運賃には取消手数料は適用されません。

最新情報、詳細情報は <http://www.jal.co.jp/inter/if.html>にて更新します。